

地震・津波対策の方向性

避難対策の強化

避難誘導計画
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>堤外地の企業従業員及び外来者等の避難誘導計画の策定(霞ヶ浦地区・四日市地区)</u>
霞4号幹線
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>霞4号幹線の避難ルートとしての活用</u>
GPS波浪計
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>GPS波浪計を活用した情報提供システムの強化(H25年度中)</u>

資料2-1

官民連携した防護のあり方

港湾BCPの策定
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>災害時の輸送ルートの確立に向けた調査・復旧体制の確保(H26年度中)</u> ・<u>緊急物資輸送にかかる行動計画の作成(H25年度末)</u> ・<u>緊急物資以外の物流活動の復旧方策の策定(平成25年度以降)</u>
広域連携
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>湾内の航路に対する迅速な航路啓開</u> ・<u>大規模災害時における広域的な港湾間連携の実現(港間、湾内、湾間連携)</u>
基幹的広域防災拠点
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>防災拠点の広域的なネットワークの形成(名古屋港金城地区)</u>

資料2-2

耐震性・耐津波性能の向上

耐震強化岸壁等
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>背後の荷捌き地や道路網等と岸壁の耐震強化、液状化対策等の一体的な推進(四日市地区15号岸壁、霞ヶ浦南ふ頭地区(W23))</u>
臨港道路
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>緊急物資輸送ルート及び避難ルートとしての活用(リダンダンシーの確保:霞4号幹線)</u>
防波堤
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>耐震性・耐津波性能の向上(霞ヶ浦防波堤、東防波堤の耐津波性の照査)</u>
海岸保全施設
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>海岸堤防等、防護ラインの老朽化、液状化対策の推進(富田港地区)</u> ・<u>水門・陸閘等の改良・機能強化の推進</u>
維持管理
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>港湾施設等の的確な維持管理の推進</u>

資料2-3